会報
JAiSA ジャイサ
2017 春号 第50号

今号のTOPICS

■「第14回自動認識総合展 大阪」開催
■「第19回自動認識総合展」出展社募集のご案内
■「第19回自動認識システム大賞」募集のご案内
■「平成29年度自動認識技術者資格認定講習・試験」のご案内
■「市場統計調査」にご協力のお願い

―「第14回自動認識総合展 大阪」開催 ―

当協会では、自動認識システム等に関する普及啓発を目的として、東京と大阪で「自動認識総合展」を開催している。大阪で第14回開催となる今回は、24社・団体の出展があり、盛況のなか、出展各社の新製品、ソリューションが多数展示され来場者との商談が活発に行われた。

また、併催事業の「自動認識セミナー大阪」には昨年を大きく上回る617名の聴講があり、関西での自動認識技術への関心の高さがうかがえた。

JAiSA 一般社団法人日本自動認識システム協会

主催者挨拶：代表理事会長 伊沢 太郎

ご来賓挨拶：経済産業省 近畿経済産業局
産業部 製造産業課長 坂本 和英 様

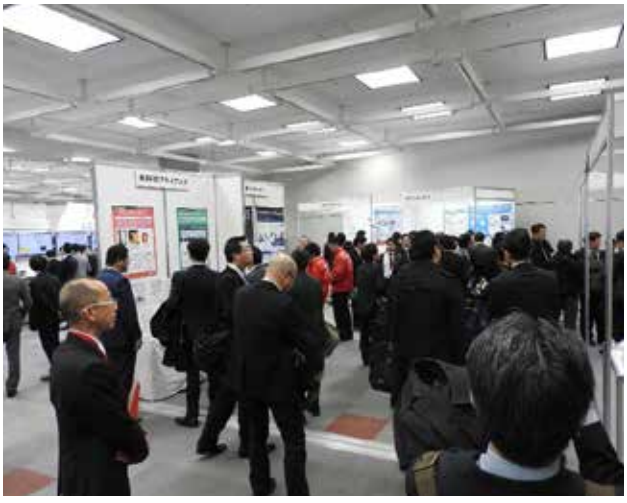
第14回自動認識総合展 大阪

2月2日、3日の2日間マイドームおおさか1階展示会場にて24社・団体の出展で第14回自動認識総合展 大阪が開催された。

2月2日9時45分より開会式が行われ、まず主催者として当協会代表理事会長 伊沢 太郎より開会の挨拶、続いて、ご来賓を代表して経済産業省 近畿経済産業局　産業部　製造産業課長 坂本 和英様よりご祝辞を賜った。ご祝辞は自動認識技術はAI、IoT、ビッグデータ、ロボット、個別識別、情報管理等に必須の技術であり日本再興戦略、アベノミクスの加速化に必須の技術である。近畿経済産業局としてこれらの技術の推進で近畿地域の経済を盛り上げていきたいとの内容であり、あらためて自動認識技術の重要性、必要性を強調したものであった。

ご来賓、主催者によるテープカットにて第14回自動認識総合展 大阪が開会。

2日間での来場者数は、初日 1,387名、2日目 1,603名 会期中の総来場者数は、2,990名であった。



自動認識セミナー・大阪

第14回自動認識総合展 大阪の併催事業として自動認識セミナー大阪を開催した。

自動認識の最新動向、最新事例、自動認識システム大賞受賞企業による講演など他では聞けない貴重なセミナーを6セッション、10講演に昨年を大幅に上回る617名の受講者があった（昨年398名）

各セッションと講演内容

●チュートリアル「自動認識の基礎講座」

●基調講演

第4次産業革命をリードする日本の戦略と地域における「ものづくり現場のIoT」の取り組み

●アパレル店舗と物流におけるRFID活用

・RFID全社展開に向けた取り組み
・ヤマトグループが提供する、アパレル業界向けRFIDソリューション

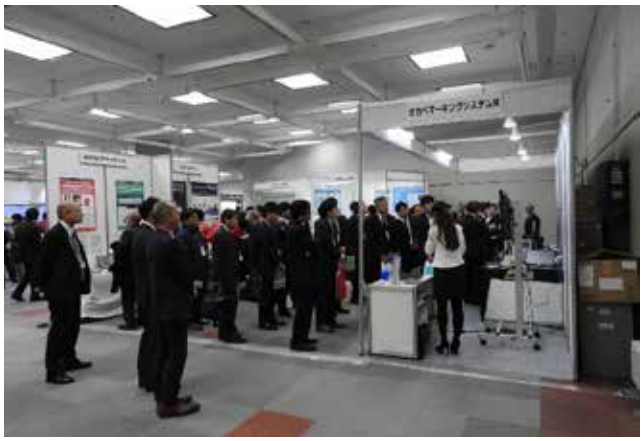
●第18回自動認識システム大賞受賞企業講演

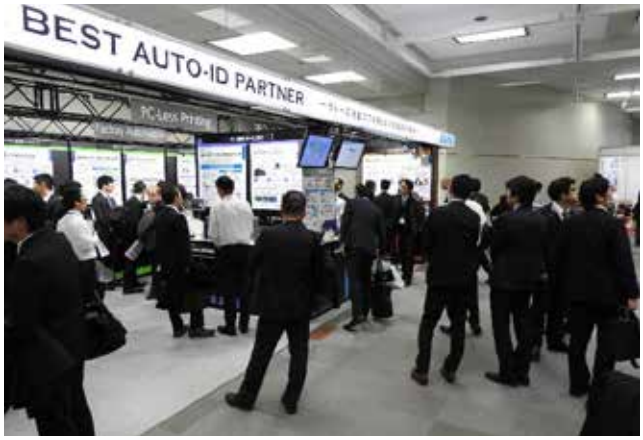
・加速度・赤外線センサー付RFID監視タグで害獣捕獲罠を監視するシステム
・画像認識による食品の期限ラベル自動貼り付け
・Color Gate System～操作管理システム～
・スマイルタグで観光客を誘引、商店街を活性化

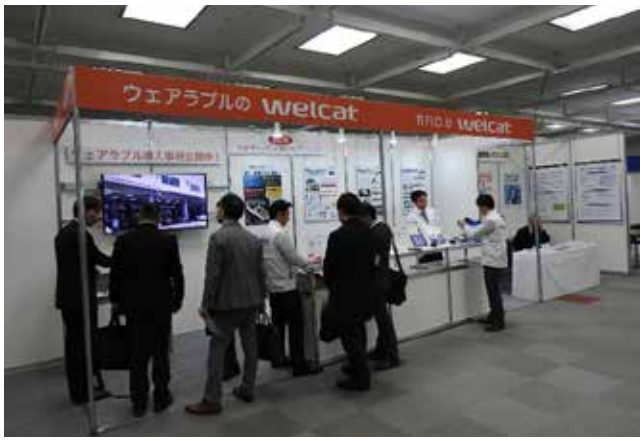
●整備・製造現場における自動認識活用

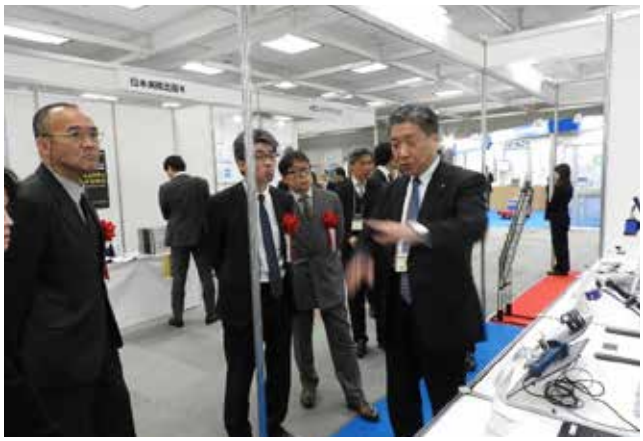
・RFIDを活用した航空機整備用ツール管理システム
・パワートレイン製造ライン個体管理における自動認識の活用

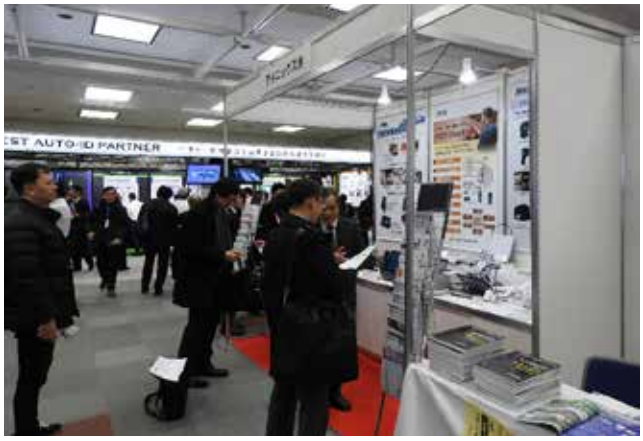
出展社ブースのご紹介



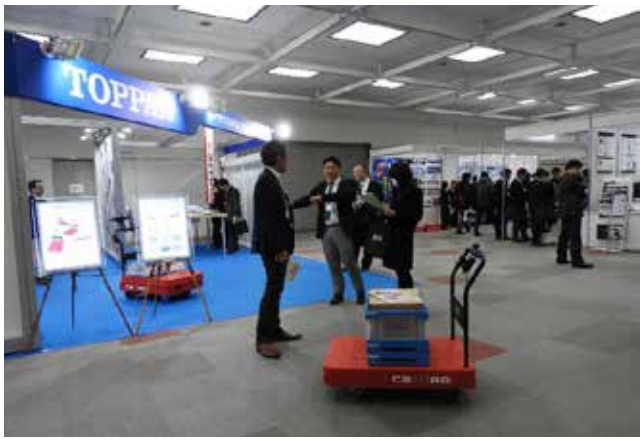


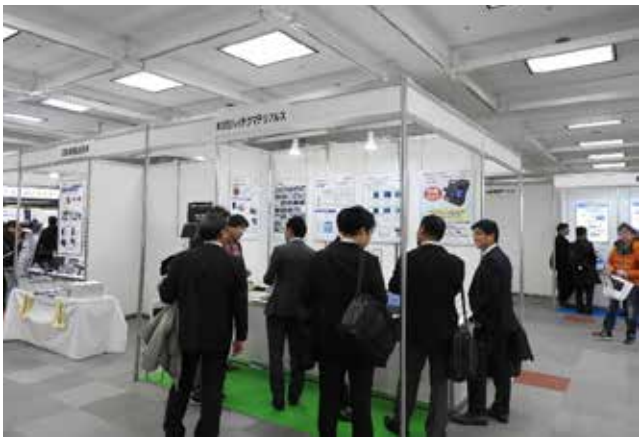


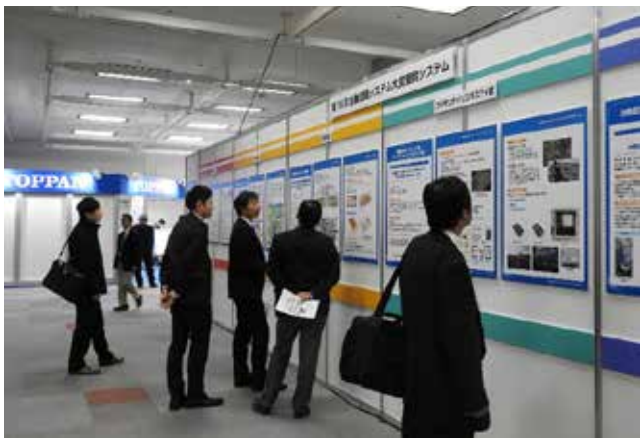




出展社ブースのご紹介







AUTOID & COMMUNICATION EXPO
第19回 自動認識総合展

出展社を募集中!
締め切り 5月26日(金)

当協会では、2017年9月13日(水)～15日(金)に開催する、「自動認識総合展」の出展社を募集しております。

本展示会は、ユーザーの皆様が抱える諸課題に、新製品・新技術を用い、最適なソリューションを提供する事を最大の目的としております。前回の来場者数は、27,766名。国内外から来場を頂いております。

出展社アンケートでは、「PRの効果があった」や「商談に結び付く訪問者数が期待した以上であった」の回答が、昨年比UPの傾向にあります。是非とも「自動認識総合展」にて、貴社製品のPRをご検討下さい。

皆様のご出展を心よりお待ちしております。

と　き　：2017年9月13日(水)～15日(金)
ところ　：東京ビッグサイト東6展示場
主　催　：一般社団法人 日本自動認識システム協会
後　援　：総務省・経済産業省、他(申請予定)
特別協力　：フジサンケイ ビジネスアイ
協　賛　：一般財団法人 流通システム開発センターほか

自動認識総合展、3つの特徴!!

POINT 1 先進の自動認識技術を集めたゾーンを今年も設置!

モバイル端末やウェアラブル機器を集めたゾーン!
モバイル&ウェアラブルゾーン

先進の自動認識技術である画像認識技術を駆使した最新事例を集めたゾーン!
画像認識ゾーン

IoT時代の自動認識技術、各種センサとネットワーク構築サービスを集めたゾーン!
センサネットワークゾーン

POINT 2 低価格・小サイズ小間 『Bタイプ』

大きく予算は取れないが、自社製品・技術をPRしたい方、低価格・小サイズ小間「Bタイプ」にて出展をご検討ください。

POINT 3 「自動車技術ゾーン」・「ロボット技術ゾーン」

同時開催の「フルードパワー国際見本市」、「測定計測展」、「センサエキスポジャパン」、「総合試験機器展」との5展示会合同企画

出展対象

自動認識製品・技術

各種プリンタ：バーコード・二次元シンボル、RFID、カード、ラベル、モバイルなど
各種リーダ：　バーコード・二次元シンボル、RFID、カード、複合、ハンディ・モバイル、ウェアラブルなど
各種媒体：　サプライ、ラベル、RFIDタグ、インレイ、NFC、各種カード、Zigbeeなど
バイオメトリクス認証機器：静脈、指紋、顔、掌形、音声など
マシンビジョン、画像認識、OCRシステム

自動認識を活用した各種ソリューション

製造支援システム、流通・物流システム、小売・卸業支援システム、トレーサビリティ、SCM、イベント・アミューズメント支援システム、CRM、セキュリティシステム、医療・教育・図書館・運輸(トラック、鉄道、航空、港湾等)・金融・災害対策等の公共支援システム他

自動認識を活用するための技術・製品

ミドルウェア・プラットフォーム、スマートフォンアプリ、IoT、M2M、センサネットワーク、クラウドコンピューティング、AI(人工知能)、ディープラーニング、その他

出展料(消費税8%込)

Aタイプ(従来規格)　小間規格：1小間[間口3.0m×奥行3.0m×高さ2.7m]

区　分	小間数	JAISA会員	非会員
出展料金(1小間単価)	1～2小間	421,200円	475,200円
	3～7小間	378,000円	432,000円
	8～12小間	334,800円	388,800円
	13～15小間	324,000円	378,000円
	16～24小間	313,200円	367,200円
	25小間以上	291,600円	345,600円

出展料に含まれるもの：間口3.0m×奥行3.0mの展示スペース、基礎パネル(後壁・側壁、独立小間はスペースのみ)

Bタイプ(低価格、小サイズ小間)　小間規格：1小間[間口2.0m×奥行2.0m×高さ2.7m]

区　分	小間数	JAISA会員	非会員
出展料金(1小間単価)	1～2小間(最大2小間まで可能)	226,800円	259,200円

出展料に含まれるもの：間口2.0m×奥行2.0mの展示スペース、基礎パネル(後壁、側壁1m)、社名板、カーペット、展示台：横幅1.0m×奥行1.0m×高さ0.8m、スポットライト：22W×1、コンセント(アース付100V)：2個口×1、500Wまでの電気幹線工事費・電気使用料

問い合わせ先

展示会事務局　(株)シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
TEL. 03-5297-8855　FAX. 03-5294-0909
E-mail. info@autoid-expo.com

詳しくは **www.autoid-expo.com/tokyo/**

AUTO-ID NEWS!!

「第19回自動認識システム大賞」募集中

当協会では、「第19回自動認識システム大賞」の募集を開始しました。この制度は、先進的かつその効果が極めて顕著な優れた自動認識関連の技術やシステムを表彰するものです。 応募要領は下記の通りです。

自動認識システム大賞 応募要領

■賞の種類

大　賞	1点（賞状、賞金30万円）
優秀賞	2点（賞状、賞金10万円）
特別賞※	1点（賞状、副賞）
フジサンケイビジネスアイ賞	1点（賞状、副賞）

※この賞は、自動認識システム大賞応募書類作成要領の7項（申請の詳細）にて、秀でた項目があれば対象に致します。
※表彰式における表彰対象は、応募作品1点につき、最大3社・団体までと致します。

■募集対象

自動認識に関するシステム、あるいは技術で国内にて実用に供しているもの、または実用目途が立っているものを対象とし、日本国内の企業、団体、個人を募集対象と致します。

※過去に、受賞履歴がある申請については、申請書の6.概要に受賞履歴を記し、前回申請作品との差を記述願います。
※国外で構築されたシステムの申請については、国内での導入実績があるものを対象と致します。

■応募条件

受賞後は、当協会が設定したセミナー等で、プレゼンテーションをして頂く事と、当協会が出版、寄稿等に使用させて頂く事を条件と致します。

■スケジュール

応 募 締 切：2017年5月31日（水）
審　　査：予選審査及び表彰審査を行います。
予選審査で優良作品（8～10点を予定）に、選定された場合は、表彰審査委員会において応募者によるプレゼンテーションをお願い致します。
（但し、旅費、交通費は自己負担）
※詳細は、予選審査会終了後に、対象者にご案内致します。
表　　彰：2017年9月13日（水）
「第19回自動認識総合展」レセプション会場にて行います。
作品の発表：2017年9月13日（水）
「第19回自動認識総合展」会場内にて、受賞者によるプレゼンテーションを行って頂きます。また、受賞作品の内容はパネル化して、会場内JAISAコーナーに展示致します。

■応募方法

指定フォーマットに沿って申込書を作成し、容量が5MB以下の場合は下記へE-Mailで、それ以上はCD-Rで送付下さい。

送付先：
〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階
（一社）日本自動認識システム協会 システム大賞 事務局 担当宛
E-Mailでの作品送り先及びお問合せ：
system-award2017@jaisa.or.jp

■自動認識システム大賞応募書類作成要領

以下の1～9までの項目について記述して下さい。なお、指定フォーマットはホームページに掲載しています。

1. **技術分野**：以下の項目で該当するすべてを記述して下さい。（複数回答可）バーコード（一次元シンボル）、二次元シンボル、RFID（RFタグ）、ICカード、NFC、磁気カード、OCR、バイオメトリクス（指紋・顔貌・静脈・音声・虹彩・掌形の認証）、その他
2. **申請テーマ**：内容を的確かつ具体的に表現し、簡潔で分かりやすい名称を30文字以内で記述して下さい。
3. **申請会社名・団体名**：記入項目は、会社名・団体名、担当者名、所属名、役職名、電話番号、Fax番号、E-mailです。
4. **共同申請会社・団体**：共同申請会社・団体がある場合は記入欄に共同申請会社・団体名を記入して下さい。
※表彰式における表彰対象は、応募作品1点につき、最大3社・団体までと致します。
5. **ユーザー名・団体名**：記入項目は、会社名・団体名、担当者名、所属名、役職名、電話番号、Fax番号、E-mailです。
※公開して良い場合のみ記入、非公開の場合は会社名の欄に、業界名を記入して下さい。
6. **概要**：申請した技術やシステムについてその概要を300字程度で記述して下さい。
※過去に、受賞履歴がある申請については、申請書の6.概要に受賞履歴を記し、前回申請作品との差を記述願います。
※国外で構築されたシステムの申請については、国内での導入実績があるものを対象と致します。
7. **申請内容の詳細**：申請した技術やシステムに関し、以下の項目について強調したい事項を中心に記述して下さい。
   A. 新　規　性：技術的新規性、市場的新規性、企画的新規性等。
   B. 導入効果：経済的導入効果、品質的導入効果（定量的に）、利便性等。
   C. 社会的価値：公共性、環境性、その他（特筆すべき社会貢献度）
   D. そ　の　他：導入した実績（定量的に）。実績がまだない場合は、推定実績でも可。
8. **機器、システム構成**：申請した技術やシステムについて写真、図等を使用し記述して下さい。（別紙可）
9. **補足資料**：申請した技術やシステムの優位性を説明する補足資料があれば提出して下さい。

<ご参考>
過去の受賞作品は、HPに掲載しております。当協会のHP（www.jaisa.jp/award/history.html）から、ご覧下さい。

問い合わせ先　（一社）日本自動認識システム協会　TEL：03-5825-6651　URL：http://www.jaisa.or.jp

自動認識技術者
資格認定登録制度のご紹介

～社会インフラとして様々な分野で活躍し、今後も更なる発展が期待されている「自動認識技術」の資格試験～

当協会では2004年より、自動認識技術者の資格認定登録制度を実施しております。特に基本技術者資格においては、“業務経験に偏らない、幅広い知識の修得”や“基礎知識の再確認”そして“さらなるスキルアップ”に、また“社員教育・研修の一助”として、当協会の会員・非会員を問わず、多くの方に本資格認定登録制度をご活用いただいております。

目　的

自動認識技術やシステムの導入・改善等の技術的ニーズに的確かつ迅速な対処ができるよう、エンジニアリング業務・システム業務に従事する自動認識技術者の育成・増加のため、当協会が資格認定登録を行うものです。

資格の種類

■基本技術者資格

新入社員、中堅社員、学生等、自動認識技術に関する基本的な知識の習得を目指す方。

■専門技術者資格（RFID専門技術者資格・バーコード専門技術者資格）

自動認識基本技術者として当協会に認定登録されており、より専門的な知識の習得を目指す方。

資格取得者の認証

資格取得者であることを証明するものとして、当協会が登録証（カード）および、登録証書（賞状）を発行します。また、ご希望の方には当協会のWebサイトで氏名を公表しております。

名刺に資格名と認定登録番号を表記して、自動認識技術に関する知識を有する資格保持者であることをPRするなどの活用方法もございます。

●お問い合わせ●

一般社団法人 日本自動認識システム協会
資格試験事務局
電　話：03−5825−6651
E-mail：license@jaisa.or.jp

自動認識技術者資格認定試験の実施

■基本技術者資格

2日間の講習及び試験（受験のみも可）
第30回実施日：2017年　6月23日、24日（東京会場）
第31回実施日：2017年　8月25日、26日（大阪会場）
第32回実施日：2017年 10月13日、14日（東京会場）

■RFID専門技術者資格

3日間の講習及び試験
第12回実施日：2017年12月 7日、8日、9日　講習
　　2017年12月16日　試験

■バーコード専門技術者資格

第 5 回実施日：2018年 2月15日、16日、17日 講習
　　2018年 2月24日　試験

受講・受験料

■基本技術者資格

JAISA会員	受講・受験	30,000円
JAISA非会員	受講・受験	50,000円
学　生		15,000円
受験のみ		10,000円

団体割引、再受講割引を設定しました。

■RFID専門技術者資格

JAISA会員	40,000円
JAISA非会員	60,000円
受験のみ（条件あり）	20,000円

■バーコード専門技術者資格

JAISA会員	40,000円
JAISA非会員	60,000円

試験の実施予定等の最新・詳細情報は当協会Webサイトにて公開しております。
URL：http://www.jaisa.jp/license/index.html

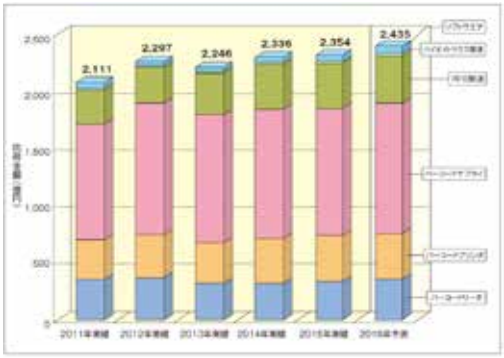
会報 JAISA ジャイサ 2017 春号 第50号

平成29年度　協会スケジュールのご案内

第19回自動認識システム大賞	2月1日～5月31日応募期間	第19回自動認識総合展にて表彰
第7期総会・懇親会	平成29年5月24日	品川プリンスホテル
第30回自動認識基本技術者認定講習・試験	平成29年6月23日、24日	早稲田大学理工学部
第31回自動認識基本技術者認定講習・試験	平成29年8月25日、26日	マイドームおおさか
第19回自動認識総合展	平成29年9月13～15日	東京ビッグサイト 東ホール
第32回自動認識基本技術者認定講習・試験	平成29年10月13日、14日	早稲田大学理工学部
第12回RFID専門技術者資格認定講習	平成29年12月7日～9日	(一社) 日本自動認識システム協会
第12回RFID専門技術者資格認定試験	平成29年12月16日	(一社) 日本自動認識システム協会
第5回バーコード専門技術者認定講習	平成30年2月15日～17日	(一社) 日本自動認識システム協会
第5回バーコード専門技術者認定試験	平成30年2月24日	(一社) 日本自動認識システム協会

市場調査へのご協力のお願い

当協会では1997年より、自動認識に関する機器やサプライ、ソフトウェアの出荷実績、市場動向の調査を取りまとめた「自動認識市場規模調査報告書」を発行しております。
この調査はJAISA会員企業、非会員企業の協力を得て21年間継続して実施しており、自動認識機器、サプライ、ソフトウェアの長期的な市場動向の把握と将来の予測を行うことが出来るものと確信しています。
2016年度版も4月発刊予定であり、データ収集も最後の追い込みをかけております。この調査の精度を上げるために少しでも多くの会員様、非会員様にご協力をお願いしております。
会員の皆様と自動認識に関わる企業様よりのデータ提供がこの調査の生命線であることをご理解いただき、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

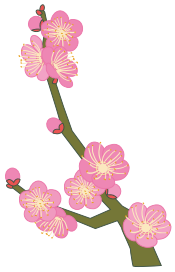


事務局だより

近所の公園では梅まつりが始まりましたが、西日本や東北地方では寒波や豪雪があり、まだまだ春の訪れは遠くに感じます。
春に向けて会員企業様には決算、人事異動、組織変更などを進められていると思います。当協会も自動認識総合展大阪を終了し、市場統計調査報告書の作成、自動認識システム大賞の募集、研究開発センターの受託事業の最終的な取りまとめ等を進めております。

これらの各事業は皆様のご支援とご協力のもとに成り立っており、JAISA職員一同、会員の皆様の満足度を高めるべく各事業を推進してまいります。今後も当協会事業活動にご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

（事務局：高田 義三）



会報 JAISA　発行所：一般社団法人 日本自動認識システム協会　発行人：副会長・専務理事　西田 浩一
事務局　〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-9-5 FKビル7階　TEL:03-5825-6651　FAX:03-5825-6653　URL:http://www.jaisa.or.jp